

2027 年度

入学試験要項

神奈川大学の入試は
インターネット出願
です

総合型選抜（総合評価型 / 適性検査型）

KU 神奈川大学

目次

I	神奈川大学の3つのポリシーと各学部のアドミッション・ポリシー	1
II	入試カレンダー	2
III	募集人員	3 ~ 4
IV	入学検定料	5
V	出願方法	6
VI	総合型選抜（総合評価型）	7 ~ 9
VII	総合型選抜（適性検査型）	10 ~ 12
VIII	英語外部試験基準スコア・本学英語得点換算表	13
IX	受験上の注意	14 ~ 15
X	学 費	16
XI	奨学金	17
XII	障がいおよび病気等のある方へ	18
XIII	入試結果	18
XIV	アクセス	19 ~ 20
XV	神奈川大学の個人情報（及び保有個人データ）の取り扱いについて	21



受験生向け チャットボットを導入しました！

受験生のみなさんの「今すぐ知りたい」をチャットボットが24時間いつでもサポートします！

勉強や学校生活で忙しい毎日。入試や手続きなどについて知りたいことがあるけれど、どこを調べてよいかわからない。そんなときは、あなたの疑問を即座に解決するチャットボットをぜひご活用ください！みなさんが受験準備をスムーズにできるよう応援します！

チャットボットは、大学公式ホームページの入試情報サイト右下にあるボタンからご利用いただけます。



I

神奈川大学の3つのポリシーと 各学部のアドミッション・ポリシー

神奈川大学の学士課程教育に関する基本方針（3つのポリシー）

本学は、「質実剛健」「積極進取」「中正堅実」の建学の精神と、真の実学を重視する伝統を踏まえ、自立した良識ある市民としての判断力と実践的能力、また、国際的感性とコミュニケーション能力を有し、さらに専門的知識と技能を身に付け、時代の課題と社会の要請に応じて自ら成長することのできる人材を養成するために、次の3つの基本方針を定めます。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）】

真の実学を重視する本学の教育理念に共感し、明確な目的意識とともに、学びや成長への強い意欲に溢れ、また、大学教育を受けるに足る、十分な学力を有する多様な学生を受け入れます。

この目的を実現するため、入試制度の多様化と選抜方法の改善を図るとともに、初年次教育の充実や高大連携を積極的に推進します。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）】

本学は、4年間の学士課程において、全学の学生一人一人に共通して修得が求められる学士として持つべき力の実現のため、全学共通の基礎教育と各学部・学科の導入教育とを有機的に関連させることにより、必要かつ十分な基礎的学力を修得させます。

また、各学部・学科では、その培われた基礎的学力を発展させる多様かつ高度な体系的専門教育課程を編成することにより、真の実学を具現します。

教育課程の実施にあたっては、「ゼミ・卒研の神大」の伝統を生かす少人数教育と双方向型授業をより充実させるとともに、学生の学習時間を確保し、また、成績評価を厳格化することによって単位制度の実質化をはかります。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）】

本学の学生は、本学の真の実学を重視する伝統を踏まえ、自ら成長し、かつ他者と協力しながら社会で生き生きと活躍できる人材となることが求められます。

そのために、幅広い教養と、新しい時代に必要とされる専門的かつ体系的な知識、また、それに裏打ちされた技能を修得し、さらに地球的視野をもって考え、語り合うとともに、他者との協働を追求し、問題解決に向けて実践できる能力を備えたと認められる学生に、学位を授与します。

各学部のアドミッション・ポリシー

神奈川大学では、学部ごとにアドミッション・ポリシーを定めています。

各学部のアドミッション・ポリシーは、本学公式ホームページに掲載されています。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/disclosure/education/policy/>



Ⅱ 入試カレンダー

	2026/9月	10月	11月	12月	2027/1月	2月	3月	4月
総合型選抜（総合評価型）	出願期間 9/11～9/18	試験日 10/11	合格発表 11/1 一次手続 11/1～11/16 二次手続※1 11/1～1/26(手続書類提出1/11～1/26)					
総合型選抜（適性検査型）			出願期間 10/29～11/5	試験日 11/22	合格発表 12/1 一次手続 12/1～12/14 二次手続※1 12/1～1/26(手続書類提出1/11～1/26)			
公募制自己推薦入試 英語英文学科GECプログラム		出願期間 10/1～10/8	試験日 11/1	合格発表 11/6 一次手続 11/6～11/20 二次手続※1 11/6～1/26(手続書類提出1/11～1/26)				
公募制自己推薦入試 中国語学科 女子特別（工学部）	出願期間 9/11～9/18	試験日 10/11	合格発表 11/1 一次手続 11/1～11/16 二次手続※1 11/1～1/26(手続書類提出1/11～1/26)					
指定校制推薦入試			出願期間 11/6～11/13	試験日 12/6	合格発表 12/10 一次手続 12/10～12/21 二次手続※1 12/10～1/26(手続書類提出1/11～1/26)			
卒業生子弟・子女入試	出願期間 9/11～9/18	試験日 10/11	合格発表 11/1 一次手続 11/1～11/16 二次手続※1 11/1～1/26(手続書類提出1/11～1/26)					
外国高等学校在学経験者 （帰国生徒等）入試		出願期間 10/1～10/8	試験日 11/1	合格発表 11/6 一次手続 11/6～11/20 二次手続※1 11/6～1/26(手続書類提出1/11～1/26)				
社会人入試		出願期間 10/1～10/8	試験日 11/1	合格発表 11/6 一次手続 11/6～11/20 二次手続※1 11/6～1/26(手続書類提出1/11～1/26)				
外国人留学生入試				出願期間(郵送) 11/26～11/27	試験日 1/24	合格発表 1/29 一次手続 1/29～2/12 二次手続※1 1/29～2/25		
				出願期間(窓口) 11/30～12/3				
編入学試験		出願期間 10/1～10/8	試験日 11/1	合格発表 11/6 一次手続 11/6～11/20 二次手続※1 11/6～1/26(手続書類提出1/11～1/26)				
給費生試験				出願期間 11/25～12/3	試験日 12/20	合格発表 1/11 一次手続 1/11～1/26 二次手続※1 1/11～3/8		
大学入学共通テスト 利用入試（前期）					出願期間 1/6～1/15	合格発表 2/13 一次手続 2/13～2/25 二次手続※1 2/13～3/8		
大学入学共通テスト 利用入試（後期）						出願期間 2/12～2/19	合格発表 3/13 入学手続(一括手続) 3/13～3/17	
一般入試（前期）					出願期間 1/6～1/20	試験日 2/4・6・7・8	合格発表 2/18 一次手続 2/18～2/25 二次手続※1 2/18～3/8	
一般入試（後期）						出願期間 2/12～2/19	試験日 3/4	合格発表 3/13 入学手続(一括手続) 3/13～3/17

※1 学費は一括、分納が選択可能です。学費の納入は一次手続期間内に入学金とともに納入することも可能です。

III 募集人員

■ 2027年度 入試種別 募集人員一覧（文系学部）

学 部	法		経済						経営	外国語				国際日本			人間科	
	法律	自治行政	経済		経済 データ 分析		現代 ビジネス		国際経営	英語英文		スペイン語	中国語	国際文化 交流	日本文化	歴史民俗	人間科	
			文系型	理系型	文系 数学型	理系 数学型	文系型	理系型		IES プログラム	GEC プログラム							
入 学 定 員	600		900						530	350				300			350	
学科募集人員	400	200	520	80	300		530	160	40	90	60	170	60	70	350			
総合型選抜（総合評価型）	24	12	30	5	18		32	10	—	5	6	10	4	4	21			
総合型選抜（適性検査型）	28	14	25	3	15		37	11	—	6	4	12	4	5	25			
公募制自己推薦 （外国語学部英語英文学科GECプログラム 英語プレゼンテーション課題）	—	—	—	—	—		—	—	9	—	—	—	—	—	—			
公募制自己推薦 （外国語学部中国語学科中国語能力）	—	—	—	—	—		—	—	—	—	4	—	—	—	—			
全国商業高等学校長協会推薦 （経済学部・経営学部）	—	—	—	—	3		3	—	—	—	—	—	—	—	—			
外国高等学校在学経験者 （帰国生徒等）	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名			
卒業生子弟・子女	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名			
社会人	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名			
外国人留学生	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名			
国連UNHCR協会との協定による 難民を対象とする推薦	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名			
給費生試験	給費生＋ 一般入試免除		35	20	54	6	10	32	3	65	20	6	10	6	20	6	8	45
	給費生 （上記内数）		14		21				12	8				7			8	
一般入試	前期	全学統一型 ＋ 3科目型	156	80	175	18	27	103	10	174	55	14	23	14	60	22	25	131
		得意科目型	12	6	18	3	10	40	8	3	10	5	7	3	4	10		
	後期	2科目型	12	6	12	2	6	16	5	—	3	3	5	2	2	10		
大学入学共通テスト 利用	前期	3教科型	35	15	26	5	15	38	12	—	10	4	15	3	4	30		
		4教科型																
	後期	3教科型	6	4	10	3	5	6	3	—	3	3	5	3	3	4		
		4教科型																

■ 2027年度 入試種別 募集人員一覧（理工系学部）

学部		理						工				建築		化学生命		情報				
学科・プログラム		理						機械工	電気電子 情報工	経営工	応用物理	建築		応用化	生命機能	計算機科	システム 数理	先端情報 領域 プログラム		
プログラム・学系		数学 コース	物理 コース	化学 コース	生物コース		地球 環境科学 コース					総合理學 コース	建築学系						都市生活学系	
区分					文系型	理系型							文系型							理系型
入学定員		275						440				200		190		200				
学科募集人員		40	40	70	70	30	25	145	145	90	60	120	80	110	80	80	80	40		
総合型選抜（総合評価型）		2	2	4	4	2	2	9	9	6	6	7	5	7	5	5	5	2		
総合型選抜（適性検査型）		3	3	5	5	2	2	10	10	6	6	8	6	8	6	6	6	3		
公募制自己推薦女子特別（工学部）		—	—	—	—	—	—	5	5	3	2	—	—	—	—	—	—			
外国高等学校在学経験者 （帰国生徒等）		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名			
卒業生子弟・子女		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名			
社会人		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名			
外国人留学生		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名			
国連UNHCR協会との協定による 難民を対象とする推薦		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名			
給費生試験	給費生＋ 一般入試免除	6	6	9	10	3	3	25	25	12	7	15	10	15	10	12	13	5		
	給費生 （上記内数）	6						10				5		4		5				
一般入試	前期 全学統一型 ＋ 3科目型	10	10	17	15	7	6	39	39	21	14	33	24	29	22	20	21	10		
	得意科目型	3	3	8	10	2	2	5	5	3	4	—	—	7	4	8	2	2		
	後期 2科目型	2	2	2	2	2	2	4	4	3	2	4	2	3	2	2	2	2		
大学入学共通テスト 利用	前期 3教科型	3	3	5	4	2	2	12	12	10	5	19	11	10	7	7	10	4		
	4教科型																			
	後期 3教科型	2	2	2	3	2	2	4	4	3	4	5	3	3	3	4	5	3		
	4教科型																			

IV 入学検定料

	入試種別	入学検定料
総合型選抜	総合型選抜（総合評価型）	35,000円
	総合型選抜（適性検査型）	
	公募制自己推薦入試	
給費生試験	給費生試験	35,000円
一般選抜	一般入試	35,000円
	大学入学共通テスト利用入試	15,000円
その他の入試	その他の入試	35,000円

※ 入学検定料のほか、一律1,100円のサービス利用料がかかります。なお、支払方法や合計金額によるサービス利用料の違いはありません。
 ※ 大規模災害により罹災された地域（災害救助法が適用された市町村）に受験生または保証人が居住し罹災した場合に入学検定料の免除をしています。
 詳細は大学公式ホームページを確認してください。

併願チャレンジ割

『総合型選抜（適性検査型）〈11/22〉』、『一般入試（前期）【全学統一型】〈2/4〉』、『大学入学共通テスト利用入試（前期・後期）』において、“2併願目が無料”、3併願目からは下記の通り割引となります。

併願種別	入試種別			
	単願	2併願目	3併願目以降	
同一日程併願 (2併願目無料)	総合型選抜(適性検査型)〈11/22〉	35,000円	0円	+ 20,000円
	一般入試(前期)【全学統一型】〈2/4〉			
	大学入学共通テスト利用入試(前期・後期)	15,000円	0円	+ 10,000円

※ 2回以上に分けて出願登録した場合は単願扱いとなり、併願チャレンジ割適用外となります。
 ※ 大学入学共通テスト利用入試（前期）と大学入学共通テスト利用入試（後期）での併願のように入試制度を超えての併願割引は適用されません。

『一般入試（前期）〈2/4・6・7・8〉』で、複数日程を出願する場合は、単願35,000円、2併願目からは20,000円（15,000円割引）となります。

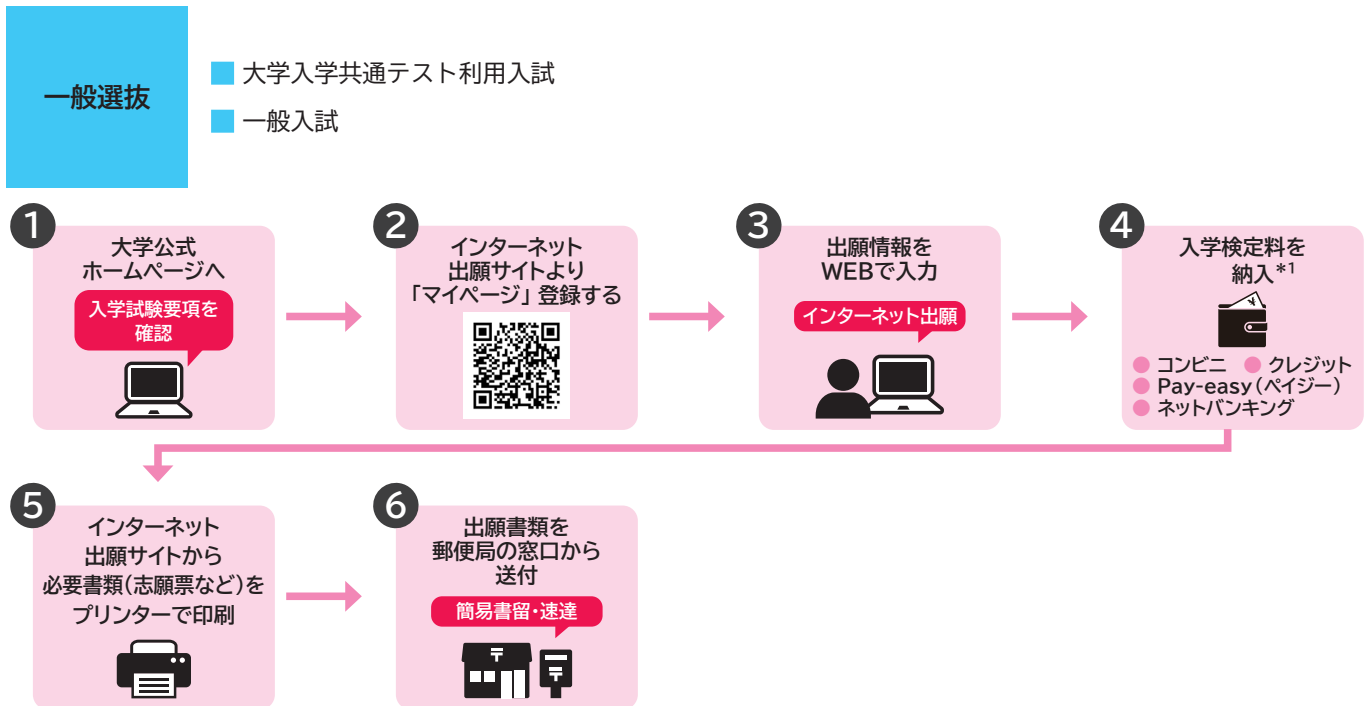
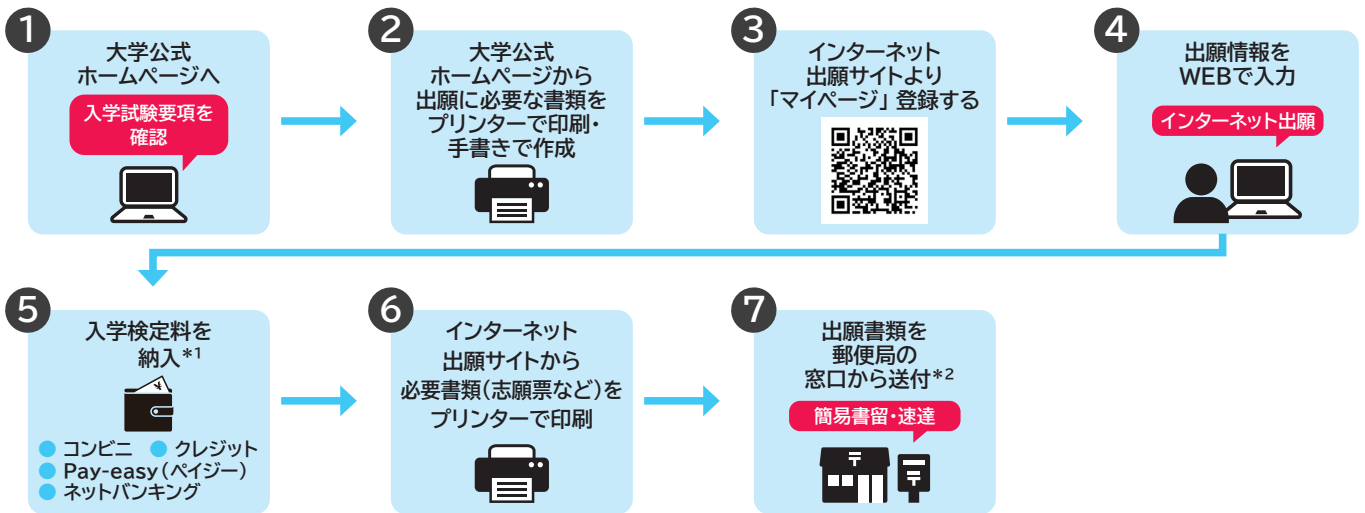
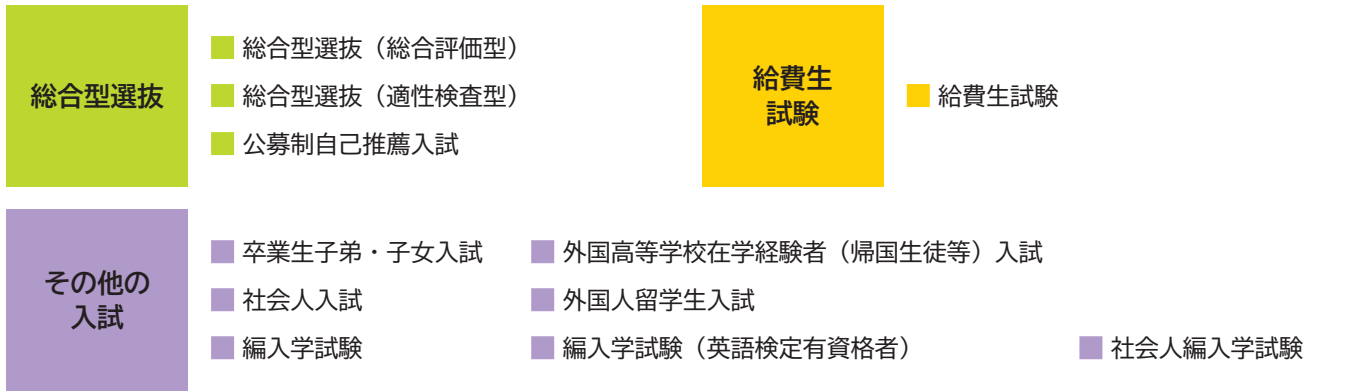
併願種別	入試種別				
	単願	2併願目	3併願目	4併願目	
複数日程併願	たとえば・・・	2/4を出願	+ 2/6を出願	+ 2/7を出願	+ 2/8を出願
	一般入試（前期）	35,000円	+ 20,000円	+ 20,000円	+ 20,000円
	合計 95,000円				

※ 一般入試（前期）【全学統一型】〈2/4〉の2併願目無料制度との併用可。
 ※ 2回以上に分けて出願登録した場合は単願扱いとなり、併願チャレンジ割適用外となります。
 ※ 給費生試験・一般入試（後期）に、併願受験はありません。

たとえば・・・ 2月の一般入試（前期）では、「同一日程併願」と「複数日程併願」の併用が可能です。

入試日程	2/4	2/6	2/7	2/8
出願学部・学科 (入学検定料)	A学部A学科 (35,000円)	[複数日程2併願目] A学部A学科 (20,000円)	[複数日程3併願目] A学部A学科 (20,000円)	[複数日程4併願目] A学部B学科 (20,000円)
	[同一日程2併願目] A学部B学科 (0円)			
	[同一日程3併願目] C学部D学科 (20,000円)			
入学検定料合計	55,000円	20,000円	20,000円	20,000円
合計 115,000円				

V 出願方法



*1 海外からの送金は出来ません。クレジットカード等を利用してください。
 *2 外国高等学校在学経験者（帰国生徒等）入試および外国人留学生入試は出願書類の提出方法が異なります。詳細は、それぞれの「入学試験要項」をご確認ください。

VI 総合型選抜（総合評価型）

本学専願 or 他大学との併願可
 複数学科 併願不可

本学において積極的に学ぶ意志を持つとともに、目標に向かって自分を磨く意欲とこれまでの努力を評価し、入学後も勉学上高い成果をあげる資質を持つ者を選抜します。

入 試 日 程

学部・学科等	出願期間	試験日・試験場	合格発表日	入学手続期間
全学部全学科 <small>(外国語学部英語英文学科GECプログラムを除く)</small>	[インターネット出願・郵送受付] 9月11日(金) 午前9時 ～9月18日(金)(消印有効)	10月11日(日) 【横浜キャンパス】 法・経済・人間科・理・工・ 建築・化学生命・情報学部 【みなとみらいキャンパス】 経営・外国語・国際日本学部	11月1日(日) 午後1時	【入学手続金】※1 〔第一次〕(入学金の納入) 11月1日(日)～11月16日(月) 〔第二次〕(学費等の納入) 11月1日(日)～1月26日(火) 【入学手続書類】(提出期間) 1月11日(月・祝)～1月26日(火)(消印有効)

- ※1 納入金は〔第一次〕手続期間内に一括で納入することが可能です。
- * 合格者は所定の期日までに入学手続書類を送付するとともに、学費等納入金を納入し、入学手続を完了してください。定められた期日までに入学手続が行われない場合は、入学の権利が取り消されます。
 - * 本学専願の学部・学科に合格した場合、入学辞退はできません。他大学併願可能な学部・学科に合格した者が、入学手続完了後に入学辞退する場合は、2027年3月31日(水) 13:00までに所定の手続を完了することにより、入学金を除く学費を返還(2027年4月下旬返還予定)します。

出 願 資 格

次の要件のいずれかを満たす者。

- (1) 高等学校(中等教育学校および文部科学大臣認定等在外教育施設を含む、以下同じ)を2027年3月までに卒業見込みの者および卒業した者(高等学校卒業後1年以内の者に限る)。ただし、高等学校在学中(卒業見込みの者は第3学年1学期または前期まで)の全体の評定平均値が下表の基準値を満たしている者。
- (2) 本学において、個別の入学資格審査により、出願資格(1)と同等以上の学力があると認められた者で、2027年4月1日までに18歳に達する者。なお、全体の評定平均値が基準値を満たしていない場合は、個別の入学資格審査の対象とはなりません。

出願資格(2)により出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を実施します。

該当者は本学ホームページ「神奈川大学入学資格審査要項」に記載の期日までに本学入試センターまでお問い合わせください。

総合型選抜（総合評価型） 出願資格および選考方法

学科等によって他大学との併願可否が異なります(下表参照)。

学部	学科等	本学専願	他大学併願	評定平均値(全体)	選考方法	
					筆記試験(90分)	面接試験
法学部	法律学科		○	3.7	小論文	面接※1
	自治行政学科				小論文	
経済学部	経済学科		○	3.5	小論文	
	経済データ分析学科				「数学」に関する基本的問題	
	現代ビジネス学科				小論文	
経営学部	国際経営学科		○	3.7	小論文	
外国語学部	英語英文学科(IESプログラム)		○	3.7	小論文(英語と日本語)	
	スペイン語学科				小論文	
	中国語学科			3.5	小論文	
国際日本学部	国際文化交流学科	○		3.7	小論文	
	日本文化学科				小論文	
	歴史民俗学科				小論文	
人間科学部	人間科学科	○		3.8	小論文	

※1 外国語学部英語英文学科IESプログラムは、英語による面接、国際日本学部国際文化交流学科は、活動報告書の内容によって面接試験に英語を含む場合があります。

学部	学科等	本学専願	他大学併願	評定平均値(全体)	選考方法	
					筆記試験(90分)	面接試験
理学部	理学科(数学コース)		○	3.7	①「数学」に関する基本的問題	面接
	理学科(物理コース)				②「数学および物理」に関する基本的問題	
	理学科(化学コース)				③「化学」に関する基本的問題	
	理学科(生物コース)				④「生物」に関する基本的問題	
	理学科(地球環境科学コース)				上記②～④のうち1科目を出願時に選択	
	理学科(総合理学コース)				上記①～④のうち1科目を出願時に選択	
工学部	機械工学科		○	3.7	「物理」に関する基本的問題	面接
	電気電子情報工学科			「数学」に関する基本的問題		
	経営工学科			「数学」に関する基本的問題		
	応用物理学科			3.5	「物理」に関する基本的問題	
建築学部	建築学科(建築学系)		○	3.7	総合問題(小論文またはスケッチ)	面接
	建築学科(都市生活学系)			総合問題(小論文またはスケッチ)		
化学生命学部	応用化学科	○		3.7	「化学」に関する基本的問題	面接
	生命機能学科			「生物または化学」に関する基本的問題(試験当日選択解答)		
情報学部	計算機科学科		○	3.7	「数学」に関する基本的問題	面接
	システム数理学科			「数学」に関する基本的問題		
	先端情報領域プログラム			「数学」に関する基本的問題		

出願書類	出願書類	詳細
	出願書類	志願票 調査書(出身学校長が作成・厳封したもの) <small>※ 卒業見込者は出願前3か月以内に発行されたものに限り。なお、既卒者は、2026年4月1日以降に発行されたものでも可とします。</small>
エントリーシート(本人自筆) <small>※ 外国語学部英語英文学科(IESプログラム)の出願者は日本語もしくは英語(任意選択)で記入してください。選択した言語によって評価に影響することはありません。</small>		本学ホームページよりダウンロード (本学所定用紙)
①志望理由書 大学入学後に取り組みたいテーマおよび大学卒業後の職業や進路についての計画と関連づけて具体的に述べること。 ②活動報告書 高校時代に意欲的に取り組んだこと、それによって学んだことについて具体的に述べること。 <small>※ 何らかの資格(検定試験を含む)や活動(大会、コンクール等)がある場合は、その事実や内容を客観的に証明する書類、またはその写し、あるいはそれに準ずる書類を添付してもよい(A4サイズで提出すること)。</small>		

試験時間	集合時間	午前 9 時 10 分
	筆記試験	午前 9 時 30 分 ~ 11 時 00 分 (90分)
	面接試験	午後 1 時 30 分 ~

<p>選考方法</p>	<p>書類審査（出願書類）、筆記試験および面接試験の総合評価により判定します。</p> <p>(1) 書類審査</p> <p>(2) 筆記試験（90分）：小論文または教科、科目に係るテスト ※詳細はP.7～8の出願資格に記載の表を確認してください。</p> <p>(3) 面接試験</p> <p>※外国語学部英語英文学科IESプログラム：英語による面接</p> <p>※国際日本学部国際文化交流学科：出願書類「活動報告書」の内容により、面接に英語を含む場合があります。</p> <p>※試験に関する内容、評価基準、配点等については、公平な選抜試験実施のため、お答えできません。</p>
<p>入学前教育課題</p>	<p>本学では「総合型選抜（総合評価型）」に合格した入学予定者に対して、入学前教育課題を課します（12月下旬送付予定）。</p> <p>スムーズな大学生活のスタートを切るために、必ず取り組んでください。</p> <p>期限までに取り組みが見られない場合には、入学予定者への督促および高等学校への指導依頼を行います。</p> <p>なお、受講料は無料ですが、学科によって書籍の購入やレポート等の郵送料が受講者負担となる場合があります。詳細は合格発表後に合格者へご案内します。</p> <p>◆目的</p> <p>①学習意欲および学習習慣の維持、大学教育への動機づけを図るため</p> <p>②入学前に必要な基礎学力の確認および補習を行うため</p>
<p>出願時の注意 受験上の注意 その他</p>	<p>1. 受験上の注意は、P.14～15で必ず確認してください。</p> <p>2. 出願書類に故意に虚偽の記入をすることや、合否照会画面、合格通知書などを偽造する行為を固く禁じます。そのような行為を確認した場合、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。</p> <p>3. 入学後の修学キャンパスについて</p> <p>【横浜キャンパス】 法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部・化学生命学部・情報学部</p> <p>【みなとみらいキャンパス】 経営学部・外国語学部・国際日本学部</p> <p>4. 本入試合格者でも給費生試験を受験することが可能です。ただし、国際日本学部・人間科学部・化学生命学部は、同一の学部・学科に限り受験を認めます。</p> <p>5. 本入試合格者は本学予約型奨学金の受給対象外です。受給には、事前に申請手続きを行い、採用候補者となったうえで、追加で対象となる試験（一般入試（前期）または大学入学共通テスト利用入試（前期））を受験し、合格する必要があります。ただし、国際日本学部・人間科学部・化学生命学部は、同一学部・学科に限り受験を認めます。なお、合格後に、入学金等の振替手続きを必ず行ってください。</p> <p>6. 本入試制度により入学を許可された者は、入学後、他の学部・学科への転部・転科を原則として認めません。詳細は本学公式ホームページ「転部・転科試験要項」を確認してください。</p>

VII 総合型選抜（適性検査型）

他大学併願可

複数学科併願可

英語外部試験利用可

本学において積極的に学ぶ意志を持つとともに、高校時代の学習習慣や努力を評価し、大学入学後に必要となる基礎学力を有する者を選抜します。

入 試 日 程

学部・学科等	出願期間	試験日・試験場	合格発表日	入学手続期間
全学部全学科 (外国語学部英語英文学科GECプログラムを除く)	[インターネット出願・郵送受付] 10月29日(木) 午前9時 ～11月5日(木)(消印有効)	11月22日(日) 横浜キャンパス	12月1日(火) 午後1時	【入学手続金】※1 【第一次】(入学金の納入) 12月1日(火)～12月14日(月) 【第二次】(学費等の納入) 12月1日(火)～1月26日(火) 【入学手続書類】(提出期間) 1月11日(月・祝)～1月26日(火)(消印有効)

※1 納入金は【第一次】手続期間内に一括で納入することが可能です。

- * 合格者は所定の期日までに入学手続書類を送付するとともに、学費等納入金を納入し、入学手続を完了してください。定められた期日までに入学手続が行われない場合は、入学の権利が取り消されます。
- * 本入学試験に合格した者が、入学手続完了後に入学辞退する場合は、2027年3月31日(水) 13:00までに所定の手続を完了することにより、入学金を除く学費を返還(2027年4月下旬返還予定)します。

出 願 資 格

次の要件のいずれかを満たす者。

- (1) 高等学校(中等教育学校および文部科学大臣認定等在外教育施設を含む、以下同じ)を2027年3月までに卒業見込みの者および卒業した者(高等学校卒業後1年以内の者に限る)。
- (2) 本学において、個別の入学資格審査により、出願資格(1)と同等以上の学力があると認められた者で、2027年4月1日までに18歳に達する者。なお、調査書(評定平均値)の用意ができない場合は、個別の入学資格審査の対象とはなりません。

出願資格(2)により出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を実施します。

該当者は本学ホームページ「神奈川大学入学資格審査要項」に記載の期日までに本学入試センターまでお問い合わせください。

出 願 書 類

出願書類	詳細
志願票	入学検定料納入後、インターネット出願サイトより出力
調査書(出身学校長が作成・厳封したもの) ※ 卒業見込者は出願前3か月以内に発行されたものに限り。なお、既卒者は、2026年4月1日以降に発行されたものでも可とします。	出願者が用意
英語外部試験スコア証明書(コピー可、英語外部試験のスコアを利用する場合) 2024年4月以降に受験したものに限り。詳細はP.13で必ず確認してください。	
自己推薦書(本人自筆) 高校時代に意欲的に取り組んだことについて述べること。 200字以上300字以内で記入してください。 ※ 複数学科併願する場合でも、1枚のみ提出してください。	本学ホームページよりダウンロード (本学所定用紙)

試験時間

集合時間	午前 10 時 10 分
筆記試験	1 限 午前 10 時 30 分 ～ 11 時 40 分 (70分)
	2 限 午後 1 時 00 分 ～ 2 時 10 分 (70分)

適性検査（筆記試験）および調査書の評定平均値を合算したもの（下表参照）ならびに書類審査（出願書類）で総合的に判定します。

また、「外国語」の得点として英語外部試験を利用することができます。

英語外部試験を利用する場合は、P.13の得点換算表に基づいて、当該試験の得点を本学の英語の試験の得点に換算し、「外国語」は免除となります。

なお、英語外部試験の利用を申請した場合でも、試験当日に英語を受験することができ、いずれか高得点の結果を判定に採用します。

〈試験科目／試験時間／配点〉

学部・学科等	時限	試験教科	試験科目	試験時間	配点	計	調査書	総点 (満点)
全学部全学科 ※外国語学部英語英文学科 GECプログラムを除く	1限	国語	「国語」に関する基本的問題 (漢文を除く)	70分	100点	100点	全体の 評定値 ×10 (50点)	250点
		数学	「数学」に関する基本的問題 (数学Ⅲ、数学Cを除く)					
	2限	外国語	「英語」に関する基本的問題	70分	100点			

〈1限選択教科について〉

1限の選択教科は学部・学科等により指定があります。

1限で「国語」を選択した場合、1限の選択教科が「数学」に限定されている学科には併願できません。

選考方法

学部	学科等	1限選択教科
法学部	法律学科	国語 or 数学
	自治行政学科	国語 or 数学
経済学部	経済学科	国語 or 数学
	経済データ分析学科	数学
	現代ビジネス学科	国語 or 数学
経営学部	国際経営学科	国語 or 数学
外国語学部	英語英文学科 IES プログラム	国語 or 数学
	スペイン語学科	国語 or 数学
	中国語学科	国語 or 数学
国際日本学部	国際文化交流学科	国語 or 数学
	日本文化学科	国語 or 数学
人間科学部	歴史民俗学科	国語 or 数学
	人間科学科	国語 or 数学
理学部	理学科 数学コース	数学
	理学科 物理コース	数学
	理学科 化学コース	国語 or 数学
	理学科 生物コース	国語 or 数学
	理学科 地球環境科学コース	国語 or 数学
	理学科 総合理学コース	国語 or 数学
工学部	機械工学科	数学
	電気電子情報工学科	数学
	経営工学科	数学
	応用物理学科	数学
建築学部	建築学科 建築学系	国語 or 数学
	建築学科 都市生活学系	国語 or 数学
化学生命学部	応用化学科	国語 or 数学
	生命機能学科	国語 or 数学
情報学部	計算機科学科	国語 or 数学
	システム数理学科	国語 or 数学
	先端情報領域プログラム	国語 or 数学

入学前教育課題

本学では「総合型選抜（適性検査型）」に合格した入学予定者に対して、入学前教育課題を課します（1月中旬送付予定）。

スムーズな大学生活のスタートを切るために、必ず取り組んでください。

期限までに取り組みが見られない場合には、入学予定者への督促および高等学校への指導依頼を行います。

なお、受講料は無料ですが、学科によって書籍の購入やレポート等の郵送料が受講者負担となる場合があります。詳細は合格発表後に合格者へご案内します。

◆目的

- ①学習意欲および学習習慣の維持、大学教育への動機づけを図るため
- ②入学前に必要な基礎学力の確認および補習を行うため

出願時の注意 受験上の注意 その他

1. 受験上の注意は、P.14～15で必ず確認してください。
2. 出願書類に故意に虚偽の記入をすることや、合否照会画面、合格通知書などを偽造する行為を固く禁じます。そのような行為を確認した場合、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。
3. 入学後の修学キャンパスについて
【横浜キャンパス】 法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部・
化学生命学部・情報学部
【みなとみらいキャンパス】 経営学部・外国語学部・国際日本学部
4. 本入試合格者でも給費生試験を受験することが可能です。
5. 本入試合格者は本学予約型奨学金の受給対象外です。受給には、事前に申請手続きを行い、採用候補者となったうえで、追加で対象となる試験（一般入試（前期）または大学入学共通テスト利用入試（前期））を受験し、合格する必要があります。なお、合格後に、入学金等の振替手続きを必ず行ってください。
6. 本入試制度により入学を許可された者は、入学後、他の学部・学科への転部・転科を原則として認めません。詳細は本学公式ホームページ「転部・転科試験要項」を確認してください。

VIII 英語外部試験基準スコア・本学英語得点換算表

1. 対象入試

- 総合型選抜（適性検査型）
- 給費生試験
- 一般入試（前期）【全学統一型、3科目型、得意科目型】
- 一般入試（後期）【2科目型】

2. 対象試験と基準スコア、換算点

英語外部試験のスコアを下記の基準（下限）に従い、本学の英語の得点として換算します。
ただし、2024年4月以降に受験したものに限りです。

	実用英語技能検定 (英検®)*	GTEC (CBT/検定版Advancedタイプ)	TEAP	IELTS (アカデミック・モジュール)
100点換算	2,304	1,180	309	5.5
90点換算	2,150	1,050	253	5.0
80点換算	1,980	930	225	4.0

*1級、準1級、2級のいずれかを受験し、基準スコアに達していることが必要です（各級の可否は問わない／一次試験のみでも可）。

※英語外部試験の換算点は、本学試験「英語」の配点が100点の場合を基準としています。

本学試験「英語」の配点が150点の場合、英語外部試験の換算点は1.5倍となります。

〔注意〕



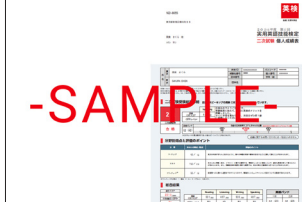
- ・実用英語技能検定は従来型に加え、英検S-CBTまたは英検S-Interviewも可とします。
- ・GTECは、アセスメント版および検定版Basicタイプは不可とします。
- ・TEAPは、TEAP CBTは不可とします。
- ・IELTSは、アカデミック・モジュールに限ります。

3. 英語外部試験スコア証明書


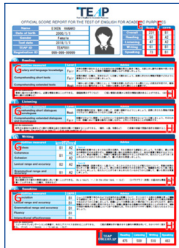
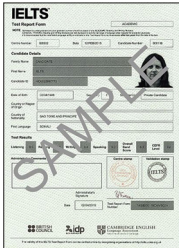
英語外部試験スコアを利用する場合は、スコア証明書の提出が必要です。

原則として、スコア証明書は原本（紙の証明書）またはコピーを提出してください。ただし、デジタル証明書を印刷したものを提出する場合には、出身学校の学校長による原本証明（学校長の公印があるもの）が必要となります（原本証明後にコピーしたものや、スコア部分のスクリーンショットのみのものは不可）。また、提出いただいた証明書類は返却できませんのでご注意ください。

〈英語外部試験名称/証明書/サンプル〉

実用英語技能検定 (英検®)*	実用英語技能検定合格証明書 ※合格証明書（英文）も可 	英検CSEスコア証明書 	実用英語検定個人成績表 
----------------------------	--	---	--

*英検®については書類のいずれか1つを提出してください。

GTEC	GTEC(4技能)CBT/検定版Advancedタイプ OFFICIAL SCORE CERTIFICATE 	TEAP	TEAP Official Score Report 	IELTS	IELTS Test Report Form 
-------------	--	-------------	---	--------------	---

IX 受験上の注意


持参品について

【持参品（試験時間中に使用を認めるもの）】	
<input type="checkbox"/> 受験票	当日、受験票を忘れた場合は、試験実施本部で再発行手続きをしてください。
<input type="checkbox"/> 筆記用具	「H、F、HB」の黒鉛筆（鉛筆キャップ含む）、またはシャープペンシル（黒い芯に限る。替え芯とそのケースは不可）／プラスチック製の消しゴム／鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可） 和歌・格言等が印刷されているものは不可。
<input type="checkbox"/> 時計	辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可。 ※試験場内に時計はありません。また、貸出しも行いません。
<input type="checkbox"/> その他	眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）
【試験時間中に使用を認めないもの】	
<input type="checkbox"/> 携帯電話等 通信機器	携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等電子機器類の試験時間中の使用は認めません。アラーム設定を解除したうえで、電源を切ってカバン等にしまってください。 また、時計として使用することもできません。試験時間中に携帯電話等を手にしたり、身につけていた場合は、不正行為として扱われますので、十分に注意してください。
<input type="checkbox"/> 耳栓	監督者の指示等が聞き取れないことがあるため、使用できません。
<input type="checkbox"/> 電卓	使用できません。
<input type="checkbox"/> 定規	使用できません。
<input type="checkbox"/> コンパス	使用できません。
<input type="checkbox"/> その他	英文字、和歌、格言、地図など、試験に関わる内容がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

※昼食は持参してください。

※上履き、スリッパなど履物を持参する必要はありません。

受験票について

- 出願** 受験票は『インターネット出願サイト』マイページメニューの「オンライン受験票」より出力してください（試験日の3日前までに確認可能となります。確認可能となり次第、メールで通知します。試験日3日前までに確認できない場合は本学入試センターまでお問い合わせください）。
-  受験票に表示されている内容を確認し、誤り等がないか確認してください。
- 受験** 試験当日は受験票を必ず持参してください。当日忘れた場合は、試験実施本部で再発行手続きをしてください。
※大学入学共通テスト利用入試では、受験票を発行しません。マイページメニューの「STEP4 出願確認」より出願状況を確認してください。

試験場への入場・遅刻について

- 入場** (1) 試験当日、キャンパス内に掲示する試験場案内で、自分の試験場を確認してください。
(2) 受験生は試験開始20分前までに試験場に入室し、自分の着席カード（受験番号が印字されているカード）が貼られている席に着席してください。
- 遅刻** (1) 試験開始後30分を過ぎた場合は原則として受験を認めません。
(2) 公共交通機関の乱れや遅れが生じ、遅刻しそうな時は、試験実施本部（045-481-5661）まで連絡してください。

試験時間中について

- (1) 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。従わない場合は退出させることがあります。
(2) 受験票は、机上の着席カード（受験番号が印字されているカード）の手前に置いてください（受験票の注意事項をよく読んでください）。
(3) 試験に関係のないものはカバン等にしまい、自分の座席の下に置いてください。

- (4) 試験開始後、監督者が写真照合のために巡回します。マスクや眼鏡、帽子等を着用していて、照合が困難な場合は一時的に外すよう指示することがあります。
- (5) サポーター、テーピング、包帯、湿布、ギブス、眼帯、コルセットを着用したまま受験することはできますが、試験時間中に着脱する場合は、監督者に申し出て許可を得てください。また、座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください（受験上の配慮を申請し、これらの使用について許可されている場合を除く）。
- (6) 試験時間中に具合が悪くなった場合や、それ以外で用事のあるときは、静かに手をあげて監督者に知らせてください。
- (7) 解答用紙が無記名だった場合、不正行為があった場合は、合否判定の対象とはなりません。

不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為となります。指示等に従わず不正行為と認定された場合、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目の成績は無効となります。なお、その場合、入学検定料は返還されません。また、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
 - ・ 志願票などの出願書類、受験票、解答用紙に故意に虚偽の記入（出願時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど）をすること。
 - ・ なりすましや替え玉受験に該当する行為をすること。
 - ・ カンニング（カンニングペーパー、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、ほかの受験者の答案等を見ること、ほかの人から答えを教わることなど）をすること。
 - ・ ほかの受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
 - ・ 試験時間中に試験問題や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ・ 解答開始の合図や指示の前に、試験問題を開いたり、解答を始めること。
 - ・ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
 - ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
※イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとします。受験上の配慮が必要な場合はP.18を確認してください。
 - ・ 解答終了の合図や指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。
- (2) 前記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱い、前記(1)と同様です。
 - ・ 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ・ 試験に関することについて、自身やほかの受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
 - ・ 試験場においてほかの受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ・ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ・ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

退場について

- (1) 原則として試験終了まで退場できません。途中退出した場合は合否判定の対象とはなりません。英語外部試験の利用を申請している場合は、当日「英語」の受験有無を選択できます。退場については、監督者の指示に従ってください。
- (2) 筆記試験終了後は、監督者の指示があるまで試験場から退出しないでください。
- (3) 筆記試験終了後、試験問題の取り扱いは監督者の指示に従ってください。なお、解答用紙は一切持ち帰ることができません。また、面接試験がある場合は、面接試験終了次第、解散となります。
- (4) 試験当日、大学周辺、または駅周辺での様々な勧誘は本学と一切関係ありません。住所や電話番号などの個人情報情報を安易に提供することがないように十分に注意してください。

X 学 費

学 費（2027年度入学者）

年次	内 訳	法学部 経済学部	経営学部 ^{※1} 外国語学部 ^{※1} 国際日本学部 人間科学部	理学部 工学部 化学生命学部 ^{※2} 情報学部 ^{※2}	建築学部	
1年次	入 学 金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	
	学 費	授 業 料	734,000円	850,000円	1,120,000円	1,120,000円
		施設設備資金	300,000円	300,000円	400,000円	400,000円
	委 託 徴収金	学 会 費	2,500円	3,000円	—	3,000円
		宮陵会準会員費	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
		後援会費	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
		学生教育研究災害傷害保険	3,300円	3,300円	3,300円	3,300円
	初年度合計金額	1,259,800円	1,376,300円	1,743,300円	1,746,300円	
分 納	入学金＋第1分納期 納入期限：入試種別により異なります	742,800円	801,300円	983,300円	986,300円	
	第2分納期 納入期限：10月末	517,000円	575,000円	760,000円	760,000円	
2年次	学費・委託徴収金	1,051,500円	1,168,000円	1,535,000円	1,538,000円	
3年次	学費・委託徴収金	1,051,500円	1,168,000円	1,535,000円	1,538,000円	
4年次	学費・委託徴収金	1,051,500円	1,168,000円	1,535,000円	1,538,000円	

※1 外国語学部英語英文学科（GECプログラム）（2年次前学期に1学期間の留学が必須）および経営学部「中長期留学プログラム」、外国語学部スペイン語学科「スペイン語圏留学プログラム」の適用者については、留学先の授業料、その他、留学にかかる費用はすべて本人負担となり、行き先・時期・期間・レート等により変動します。なお、留学中（半期分）の本学授業料および施設設備資金は徴収致しません。ただし、留学在籍料5万円および委託徴収金を徴収します。詳細は決定次第、大学公式ホームページなどでお知らせします。

※2 情報学部計算機科学科および先端情報領域プログラムでは、指定スペックでの自費購入によるPCが必須です。入学までに各自で準備しておください。PCのスペックについては、別途、大学公式ホームページなどでお知らせします。

[注 意]

- 委託徴収金は、2026年度参考額です。学費及び納入期日については変更になることがあります。変更がある場合は大学公式ホームページなどでお知らせします。
- 学費の分納を希望する場合は、第1分納期分（入学金を除く）を入学手続き時に（※期日は入試種別によって異なります）、第2分納期分は入学後2027年10月末までに納入してください。2年次以降の納入期日については、入学後にご案内します。
- 高等教育における修学支援新制度（授業料等減免）に採用が決定している場合でも、入学手続き時には上記掲載の正規入学金・学費等を納入する必要があります。その場合、入学後に減免額を返金します。
- 学会（法学会、経済学会、国際経営学会、人文学会、建築学会）への入会は、会費納入と同時に手続きを完了したものとし、会員として取り扱います。各学会は会費によって運営され、「論文集・年報の発行、ゼミ活動支援、講演会の開催等」の事業を行っています。
- 宮陵会は、卒業生等を会員とする任意の団体です。入会は、会費納入と同時に手続きを完了したものとし、準会員として取り扱います。2年次以降は卒業まで年額5,000円を納入することで正会員となります。
- 後援会は、在学生の保護者等を会員とする任意の団体です。入会は、会費納入と同時に手続きを完了したものとして取り扱います。会費は、卒業まで年額10,000円です。
- 本学に在学しているすべての学生は、日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険に加入することが義務づけられています。初年度のみ納入で、在学中の教育研究活動中等に被った災害・傷害に対して保険金が交付されます。
- 教職課程等、資格教育課程の履修者は、登録費等の納入が別途必要です。
- 学外実習を行う科目では、実習費用（交通費、滞在費、諸経費等）が別途必要です。詳細は、修学キャンパス教務課にて確認してください。

◆国の教育ローン

	限度額(万円)	対象範囲		利率(固定)	ローン審査に要する期間	取扱店
	保護者等	入学時	在学中			
日本政策金融公庫	350	納付金、受験費用、入学時に必要な費用	納付金、住居費用、通学費用等	日本政策金融公庫ホームページでご確認ください。	2～3週間程度	日本政策金融公庫 各支店

※詳細については、金融機関に直接お問い合わせください。

XI 奨学金

各種奨学金の詳細やその他の奨学金はこちらからご確認ください。



※すべての奨学金には出願・選考が伴います。また、奨学金制度の内容は変更になることがあります。

名称	種類	金額	対象
伝統ある給費生制度 給費生試験の成績によって奨学生としての採用を決める 本学独自の奨学金制度です。 2026年12月20日（日）に「全国22会場」で給費生試験を実施し、 給費生に選ばれたら右記の奨学金が原則4年間給付されます。 卒業後の返還の義務もありません。 （出願基準に世帯収入や成績条件はありません。）	給付	■ 入学金相当額（20万円）給付 ■ 法・経済学部 : 年額 105万円 ■ 経営・外国語・国際日本・人間科学部 : 年額 115万円 ■ 理・工・建築・化学生命・情報学部 : 年額 155万円 ↓ 原則として4年間給付 *毎年継続審査あり さらに 自宅外通学者には 年間70万円の生活補助金を給付	給費生試験で給費生に合格した者
入学前に採用候補者が決定 高校を卒業見込みで、高校の成績及び収入が一定の基準を満たす学生を支援します。 ▶成績基準：評定平均4.0以上 ▶家計基準：主たる家計支持者及び従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下		自宅所在地が 神奈川県・東京都の学生 ■ 文系学部：年額 20万円 ■ 理工系学部：年額 30万円 神奈川県・東京都以外の学生 ■ 文系学部：年額 40万円 ■ 理工系学部：年額 50万円 原則として4年間給付 *毎年継続審査あり	一般入試(前期)、大学入学共通テスト利用入試(前期)に出願予定の受験生
1年次の経済的負担を軽減 高校の成績が一定の基準を満たし、かつ経済的理由により修学が困難な新入生を支援します。 ▶成績基準：評定平均3.5以上 ▶家計基準：主たる家計支持者および従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下		▶ 文系学部：20万円 ▶ 理工系学部：30万円 （新制度の第IV区分（理工系）の対象者は10万円）	1年次
自宅外通学をサポート 高校の成績が一定の基準を満たし、神奈川・東京（伊豆・小笠原諸島を除く）を除く地方出身者で、自宅外通学の学生を支援します。 ▶成績基準：評定平均3.5以上 ▶家計基準：主たる家計支持者および従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下		20万円	
2年次以降の経済的負担を軽減 経済的理由により修学が困難で、一定の学業成績を満たし、学業成績、人物ともに優秀な学生を支援します。 ▶成績基準：通算標準修得単位数以上・GPA 2.5以上（前年度） ▶家計基準：主たる家計支持者および従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下		▶ 文系学部：20万円 ▶ 理工系学部：30万円 （新制度の第IV区分（理工系）の対象者は10万円）	2～4年次
海外留学資金をサポート 短期海外研修や交換留学などに参加する学生を支援します。 （一部成績基準あり）		短期 : 5万円 長期(派遣) : 月額8～12万円	
資格取得に取り組む人に 司法試験や公認会計士、税理士、国家公務員採用総合職試験など、難易度の高い資格試験合格やTOEIC®での高得点取得などに挑戦し、実績を上げた学生を支援します。		資格・進路による 10～30万円	全年次
目標に挑戦する志を応援 将来における明確な目標を持ち、学業成績、人物ともに優れ、かつ、学術研究分野において優れた実績を上げた学生を支援します。		活動実績による 2万円～	
外国人留学生に学びの機会を 学業成績・人物ともに優秀で一定の学業成績を満たし、経済的理由により修学が困難な私費外国人留学生の授業料を減免します。 ▶成績基準：通算標準修得単位数以上・GPA 2.5以上（前年度） *1年次生は成績基準なし、収入要件あり		▶ 文系学部：20万円 ▶ 理工系学部：30万円	私費外国人留学生
神大から神大の大学院に進む人へ 神奈川大学を卒業し、本学大学院に進学することを早期から希望する学生で、学業成績、人物ともに優秀な学生を支援します。		▶ 理工系研究科：22万円 ▶ その他の研究科：15万円	本学学部生（卒業予定者）
学業において優秀な成績を修めた学生を支援 「神奈川大学学業成績優秀者表彰制度」により、各学部学科において成績優秀者として表彰された学生を支援します。	■ 最優秀者：40万円 ■ 優秀者：20万円	全年次	
「報恩、感謝、功德」の精神を次代へ 本学卒業生・村橋三好氏の篤志から生まれた奨学金制度です。 氏の精神「報恩、感謝、功德」を理解し、その想いを引き継ぐ学生を支援します。	▶ 文系学部：50万円 ▶ 理工系学部：60万円	1・2年次	
多様な学習環境において修学及び学生生活に励む学生を支援 成績・人物ともに優秀な学生、経済的理由による修学困難な学生(*）、課外活動などで活躍する学生も対象にした奨学金制度です。	10万円	全年次	
在学生の保護者中心の団体（後援会）も学生をサポート 成績・人物ともに優秀で経済的理由により学費の支弁が困難な学生を支援します。	20万円	全年次	
家計が急変した学生を支援 学業・人物が優秀で勉学意欲を持ちながら、家計が急変（家計支持者の死亡など）のために、学業の継続が困難になった学生を支援します。	25万円	原則として学部4年次	

*国による高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金・授業料等減免）との併給不可（ただし、第IV区分（理工系）の対象者を除く）
 ※神奈川大学後援会給付奨学金と神奈川大学激励奨学金（経済的理由による修学困難な学生）は、第IV区分（理工系）も併給不可となります。

●大規模災害発生時の経済的支援

大規模な災害が発生した際、罹災状況によって学費を50%もしくは100%減免するなど、経済的支援を行う制度を設けています。

その他にも大学生が利用できる「独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）」などの外部団体の奨学金や、地方自治体の奨学金もあります。本学を通じて申し込むものと、団体に直接申し込むものがありますので、詳しくはそれぞれの団体にお問い合わせください。

本学は、国による「高等教育の修学支援新制度」の対象校です

XII 障がいおよび病気等のある方へ

◆障がいや病気等の理由により、入学試験当日および入学後の修学に関する配慮を必要とする受験希望者は、本学公式ホームページでご案内している申請の方法や受験上の配慮例を確認のうえ、以下に記載の期日までに本学入試センターまでご相談ください。事前の申請がない場合、または期日後の申請については、入学試験において配慮できない場合がありますのでご注意ください。

※給費生試験、一般入試（前期）【全学統一型】の地区試験会場では、配慮できない場合があります。

総合型選抜（総合評価型）等、10月に受験予定の方	2026年8月21日（金）
総合型選抜（適性検査型）等、11月に受験予定の方	2026年10月2日（金）
給費生試験・外国人留学生入試を受験予定の方	2026年10月30日（金）
一般入試（前期）・大学入学共通テスト利用入試（前期）を受験予定の方	2026年12月4日（金）
一般入試（後期）・大学入学共通テスト利用入試（後期）を受験予定の方	2027年1月15日（金）

また、試験当日に配慮を必要とせず、入学後の修学に関する配慮が必要となる場合は、大学での生活にスムーズに移行できるよう、合格後速やかにお申し出ください。なお、海外留学を必須とする学科を志望する場合や、必須でない場合でも、海外留学を強く希望する場合は、出願開始の2か月前までにお申し出ください。

◆試験当日に拡大鏡、補聴器、車椅子の使用等を希望する場合にも期日までの相談をお願いします。

◆不慮の事故等により、出願後に配慮が必要になった場合は、速やかにお申し出ください。

※オープンキャンパス・大学見学では、大学の状況を知ることができ、入学後の修学に関する配慮について相談することもできますので、予約をしたうえでお願いします。なお、電話での個別相談も受け付けています。

障がいの種類	受験上の配慮対象となる例
視覚障がい	<ul style="list-style-type: none"> 両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の者 視力以外の視機能障がいが高い者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の者 上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
聴覚障がい	<ul style="list-style-type: none"> 両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> 体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者または困難な者 両上肢の機能障がい著しい者 上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者
病弱	<ul style="list-style-type: none"> 慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度の者またはこれに準ずる者
発達障がい	<ul style="list-style-type: none"> 学習障がい、注意欠如・多動症（注意欠陥多動性障がい）、自閉スペクトラム症（自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい等）等のため配慮を必要とする者
その他	<ul style="list-style-type: none"> 上記以外の者で配慮を必要とする者

※受験上の配慮の有無に関わらず、移動しやすい座席配置を採用しています。

XIII 入試結果

2026年度入学試験結果は本学公式ホームページに掲載されています。



XIV アクセス

ACCESS

主要駅から神奈川大学の最寄り駅までの時間



横浜駅	東急東横線 白楽駅まで5分 みなとみらい線 みなとみらい駅まで3分	千葉駅	総武・横須賀線「横浜」→東急東横線 白楽駅まで76分 総武・横須賀線「横浜」→みなとみらい線 みなとみらい駅まで73分
新宿駅	山手線「渋谷」→東急東横線 白楽駅まで30分 山手線「渋谷」→東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで35分	東京駅	東海道本線「横浜」→東急東横線 白楽駅まで31分 東海道本線「横浜」→みなとみらい線 みなとみらい駅まで28分
三島駅	東海道新幹線「新横浜」→横浜線「菊名」→東急東横線 白楽駅まで44分 東海道新幹線「新横浜」→横浜線「菊名」→東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで51分	渋谷駅	東急東横線 白楽駅まで23分 東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで28分
新横浜駅	横浜線「菊名」→東急東横線 白楽駅まで5分 横浜線「菊名」→東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで14分	八王子駅	横浜線「菊名」→東急東横線 白楽駅まで53分 横浜線「菊名」→東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで57分
池袋駅	副都心線・東急東横線 白楽駅まで34分 副都心線・東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで39分	羽田空港	京浜急行リムジンバス「横浜駅(YCAT)」行 横浜駅まで約31分 京急本線 横浜駅まで約17分
大宮駅	宇都宮線／高崎線「横浜」→東急東横線 白楽駅まで66分 宇都宮線／高崎線「横浜」→みなとみらい線 みなとみらい駅まで64分		

※所要時間は乗り換えなどの時間を含みません。

横浜キャンパス

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
TEL:045-481-5661(代)



東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」下車
▶徒歩 約13分

横浜駅西口バスターミナルから横浜市営バスを利用
(東神奈川駅西口経由)
▶約14分

1番のりば【36系統】西菅田団地/緑車庫前行
「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車

1番のりば【82系統】八反橋/神大寺入口行
「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車

片倉町駅前(横浜市営地下鉄)から横浜市営バスを利用
▶約14分

2番のりば【36・82系統】東神奈川駅西口/横浜駅西口行
「六角橋西町」または「神奈川大学入口」下車

横浜駅西口からタクシーを利用
▶約10分

事務局のある1号館や入試センター・セレストホールのある16号館へは「神奈川大学入口」で、20・23号館や神奈川大学生協へ行く場合は「六角橋西町」で下車すると便利です。
*駐車場はありません。

みなとみらいキャンパス

〒220-8739 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-5-3
TEL: 045-664-3710(代)



みなとみらい線「みなとみらい駅」下車 ▶徒歩 約6分

みなとみらい線「新高島駅」下車 ▶徒歩 約4分

JR・東急東横線・京急本線・相鉄本線・横浜市営地下鉄「横浜駅」下車
▶徒歩 約11分

JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」下車 ▶徒歩 約12分

*駐車場・駐輪場はありません。



神奈川大学の個人情報（及び保有個人データ）の取り扱いについて

神奈川大学では、教育、研究及び学生支援に必要な業務を遂行するため、十分な安全管理措置を講じた上で、以下の利用目的を定め、その達成のために個人情報（及び保有個人データ）を利用します。また、これらの利用目的を変更する場合は、変更前の利用目的と関連性を有すると合理的に認められる範囲において行い、変更した利用目的を本人に通知又は公表します。資料請求等にあたって入試センターにお知らせいただいた個人情報については、以下のとおり取り扱います。

◆個人情報（及び保有個人データ）の利用目的

お知らせいただいた個人情報（及び保有個人データ）は、以下の利用目的のために使用します。

1. 志願者の個人情報（及び保有個人データ）
 - (1) 受験情報誌、入学試験要領等の送付のため
 - (2) オープンキャンパス、相談会等の案内のため
 - (3) その他入試広報のため
2. 出願者の個人情報（及び保有個人データ）
 - (1) 受験票等の発行及び送付のため
 - (2) 入学試験の運営のため
 - (3) 入学試験の調査及び分析のため
3. 合格者の個人情報（及び保有個人データ）
 - (1) 入学手続書類等の作成及び送付のため
 - (2) 入学辞退等の手続のため
 - (3) 入学前教育のため
 - (4) 入学後の習熟度別クラス編成のため
 - (5) 入学試験の調査及び分析のため

◆個人情報（及び保有個人データ）の第三者提供について

1. 神奈川大学では、個人情報（及び保有個人データ）の第三者提供は、以下の場合に限り行います。
 本法人は個人情報保護法第27条に基づき、次に掲げる場合を除くほか、あらかじめ本人の同意を得ないで、個人情報（個人データ）を第三者に提供しません。
 - (1) 法令に基づく場合
 - (2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
 - (3) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
 - (4) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
 - (5) 個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除き、当該個人データの提供が学術研究の成果の公表又は教授のためやむを得ないとき。
 - (6) 当該個人データを提供する目的の一部又は全部が学術研究目的である場合であって、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除き、当該個人データを学術研究目的で提供する必要があるとき。ただし、本法人と当該第三者が共同して学術研究を行う場合に限る。
 - (7) 当該個人データを取り扱う目的の一部が学術研究目的である場合を含み、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除き、当該第三者が学術研究機関等である場合であって、当該第三者が当該個人データを学術研究目的で取り扱う必要があるとき。

なお、利用目的の達成に必要な範囲内において、個人情報の全部又は一部を委託する場合は、第三者への提供に該当しません。

2. 業務委託等について
 本法人は、個人情報の取扱いを含む業務の一部又は全部を学外の業者等（以下「受託者」という。）に委託する場合、守秘義務を明記した契約の締結とともに、業務目的の達成に必要な範囲内において情報を提供するものとし、個人情報の安全管理が図られるよう、別に定める個人情報の取扱業務に関する委託先管理基準に基づき、受託者に対する必要かつ適切な監督を行います。

◆個人情報の取扱い等に関する問合せについて

この個人情報の取扱いに関する問合せ、個人情報の内容の開示、訂正等の申出については、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 神奈川大学 入試センター TEL : 045-481-5857（月～金曜日 9:00～16:00）
 E-mail : admissioncenter@kanagawa-u.ac.jp

KU 神奈川大学入試センター

〒221-8624 横浜市神奈川区六角橋 3-26-1
(TEL) 045-481-5857
(FAX) 045-481-5759

神奈川大学公式ホームページ <https://www.kanagawa-u.ac.jp/>